※令和４年度以降入学生用

学校番号	311

令和８年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	ライフスポーツ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	―						
副教材等	―						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

生涯を通じてスポーツに親しむ態度や能力と、自ら進んで心身を鍛える態度や能力を育てます。
また、生徒の興味・関心等に応じて各種の運動能力や運動機能を高める事を目標とします。

2　学習の到達目標

・生涯を通じて継続的にスポーツができる知識及び技能を身に付ける。
・豊かなスポーツライフを送るために思考力、判断力、表現力等を身に付ける。
・運動やスポーツを通じ、生涯にわたる健康の保持増進の基礎を培う為に学びに向かう力や人間性等を身に付ける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	様々な種目におけるスキルアップや技能習得に挑戦する。 １・２年生で習得している技術にプラスして、各種目の運動特性に応じた段階的な技能を身に付ける。 ルール理解、課題解決の方法、練習や発表の仕方、スポーツを行う際の健康・安全の確保の仕方についての具体的な方法を理解している。	技術習得や成果を受け入れ、自他の技能を客観的に判断できる。 知識を活用し、技能向上につなげる。 自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取組を工夫できる。 グループで授業準備、実施、片付けなどを計画して実践することができる。 学習で得た成果を自ら応用・発展させ、実生活に生かせる。	自ら進んで運動の楽しさや喜びを味わおうとする。 健康や安全を確保して学習に主体的に取り組もうとする。 各種目を通じて公正・協力・責任・参画などの態度を身に付ける。 仲間と連携・協力して各種目を楽しもうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期		オリエンテーション バードゴルフ ソフトボール 卓球、テニス	a:ライフステージに応じた体力トレーニングの方法を理解して実践している。 運動を継続する意義、ルールなどを理解している。 運動を安全に行うには、準備物の確認や周囲への安全面の配慮を行うことを理解している。 b:初めて経験する種目でも、技能向上につなげる。 c:様々な種目の楽しさや心地よさを味わうことができるように、自己の責任を果たそうとすることなど、健康・安全を確保して学習に自主的に取り組もうとしている。	観察 ワーク シート	観察 ワーク シート パフォーマンス課題	観察 ワーク シート
2学期		水球 アルティメット グラウンドゴルフ テニス サッカー	a:こんにちのライフスタイル特性と種目の特徴について、理解することができる。 安全面に配慮した取り組みができる。 b:知識を活用し、技能向上につなげて、自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取組を工夫できる。 c:自ら進んで運動の楽しさや喜びを味わおうする姿勢があり、仲間と連携・協力して各種目を楽しもうとする。	観察 ワーク シート 小テスト	観察 ワーク シート パフォーマンス課題	観察 ワーク シート

※令和４年度以降入学生用

3学期		バスケットボール サッカー	a:ライフステージに応じた体力トレーニングの方法を理解して実践している。 運動を継続する意義、ルールなどを理解している。 運動を安全に行うには、準備物の確認や周囲への安全面の配慮を行うことを理解している。 b:技能の上達やスポーツにおける安全の確保について、必要な情報を比較したり分析したりしてまとめた考えを説明できる。 c:ライフスポーツに合わせたトレーニングについて、意見交換や自身の考えを発表するなどの活動を通して、学習に自主的に取り組もうとしている。	観察 ワーク シート	観察 ワーク シート パフォーマンス課題	観察 ワーク シート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度